

2025 年 10 月 1 日
日本銀行山形事務所

今回山形短観における主な判断、事業計画の動き
(2025 年 9 月調査)

1. 業況判断

9 月調査では、製造業は改善したものの、非製造業が悪化したため、全産業では 9 と前回調査から 2 ポイント悪化した。前回調査では 7 ポイントの悪化、水準は 4 を予測していた。

製造業 . . . 鉄鋼・非鉄金属・金属製品が悪化したものの、はん用・生産用・業務用機械等が改善したため、全体では 2 と前回調査から 5 ポイント改善した。前回調査では、水準は 0 を予測していた。

非製造業 . . . 建設、卸・小売、情報通信が悪化したため、全体では 15 と前回調査から 9 ポイント悪化した。前回調査では、水準は 7 を予測していた。

先行き (2025 年 12 月予測) は、製造業、非製造業ともに悪化するため、全産業では 1 と 8 ポイント悪化するとの予測。

2. 売上・収益計画

(1) 売上高

2025 年度 (計画) は、製造業は前年度比 0.6% の増収、非製造業は同 4.7% の増収となり、全産業では同 2.5% の増収計画。

前回調査との比較では、製造業は下方修正 (修正率▲1.5%)、非製造業は上方修正 (同 0.7%) となり、全産業では▲0.5% の下方修正となった。

(2) 経常利益

2025 年度 (計画) は、製造業は前年度比▲6.3% の減益、非製造業は同 9.0% の増益となり、全産業では同▲1.2% の減益計画。

前回調査との比較では、製造業 (修正率 3.0%)、非製造業 (同 5.2%) ともに上方修正となり、全産業では 3.8% の上方修正となった。

3. 設備投資額（含む土地投資額）

2025年度（計画）は、製造業は前年度比▲20.4%の減少、非製造業は同▲38.9%の減少となり、全産業では同▲27.0%の減少計画。

前回調査との比較では、製造業が下方修正（修正率▲1.1%）、非製造業が上方修正（同0.1%）となり、全産業では▲0.8%の下方修正となった。

4. 雇用

雇用人員判断・・・ 非製造業の「不足」超幅が縮小したものの、製造業の「不足」超幅が拡大したため、全産業は▲42と前回調査から「不足」超幅が拡大した。先行き（2025年12月予測）は、「不足」超の拡大を予測。

以 上